

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.142

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「聖霊に励まされて教会は歩む」

西船橋栄光教会牧師 長谷部 裕子

「こうして教会は、ユダヤ、ガリラヤ、サマリヤ全地方にわたって平安を保ち、基礎がかたまり、主をおそれ聖霊にはげまされて歩み、次第に信徒の数を増して行った。」(使徒行伝9章31節)

聖霊に満たされた弟子たちが福音を語ると人々に悔い改めが起こり救いを求め押し寄せます。こうして教会は聖霊の主導で増え広がります。ところがエルサレム教会は大迫害を受け、せっかく信じた人々はユダヤやサマリヤにばらばらに散らされてしまいます。しかしこの事件はかえって福音の前進に役に立ちます。そのわけは「散らされて行った人たちは、御言を宣べ伝えながら、めぐり歩いた。」(8:4) からでした。ことわざの「雨ふって地かたまる」を思い起こします。

伝道は良いチームワークから

パウロは伝道のためにバルナバを始め多くの同労者がいました。この聖句の冒頭に「こうして」とあり、教会の発展したわけがわかります。それは信仰者の聖霊による一致です。教会が主にあって一致して物事に取り組む時、ユダヤ、ガリラヤ、サマリヤで続々と人々が救われて、教会は迫害にあっても平安が保たれました。伝道は一人でやろうとすると相当負担に感じますが、チームで取り組むと行き詰まった時にも祈って話し合い問題を乗り越えることができます。教会に集う人各自は異なった賜物をいただいているので互いに協力すると何倍もの力が発揮されます。教会は一人の人を救うという同じ目的を目指すなら、主にある良いチームワーク伝道は欠かせません。

伝道は聖霊に励まされて

パウロは当時の最高水準の神学教育を受けた語学も堪能な頭の切れる伝道者でした。しかしそのパウロでさえ「わたしの言葉もわたしの宣教も、巧みな知恵の言葉によらないで、霊と力との証明によったのである。」(1コリント2:4)と言い切っています。一方私たちはいろんな理由をつけ自分を納得させて福音を伝えるのをあきらめます。聖書知識がない、みことばがすらすらと出てこない、答えに窮する質問に困ったら恥をかく、もし拒絶され人間関係が気まづくなるのが面倒。結果、自分より雄弁で博学な人が伝道すれば良いとばかりにだんまりを決め込んでしまいます。伝道は気張らず肩の力を抜いて「聖霊にすがりながら」できることから始めることです。「万軍の主は仰せられる、これは権勢によらず、能力によらず、わたしの霊によるのである。」(ゼカリヤ4:6)

お茶の間に福音!

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。